

「2012 SUPER GT」第2戦レポート in 富士スピードウェイ

厳しいサバイバルレースを12位完走で終える!



★公式練習 5月4日(金) 9:00~10:40

富士の空は朝から予報通りの雨。それでも予定時刻の9時が近くなるとなんとなく霧も薄まり、雨脚も安定したことからセッションは予定通りに開始。

まずはカルダレリがステアリングを握りコースチェック。コースのあちこちでスピンやコースアウトが発生し、非常に難しいコンディションの中走行を続けるカルダレリだが、走行開始から1時間が経ち、再び国本へ交代しようかと準備を進めていた矢先、1コーナー先で止まっている映像が!ピットに戻ってきたマシンを見ると左リアセクションに大きなダメージを受けており、マシンはかなりの重症。川状の水たまりでハイドロプレーニングとなりスピン、後ろ向きでガードレールに当たってしまったようだ…。

★公式予選 13:15~

一時は「予選には間に合わないであろう」と思われたがメカニックの賢明な努力で何とか走れる状態となり、再びカルダレリがアタックを行うも、リアセクションはカーボン地むき出しにゼッケンを貼っただけという状況。まともに公式練習も走れていない中ではタイムを出すことは難しく、結果予選15番手。スーパータイムラップへの進出は果たせなかった。

★決勝レース(110Laps)14:00スタート

予報では晴れるであろうといわれていたが、朝はウェット路面。とりえず無事にフリー走行を終了。各車同じ条件ではあるが、今回も一度もドライで走れないままドライの決勝を迎えることとなった。

レースは500km、ピットストップも最低2回は必要と何ががあるか分からない状況。シーズン前のテストデータを元に持込状態のドライセッティングへと戻されたKeepPer Kraft SC430は57,000人という大観衆の見守る中グリッドへと整列。

定刻の14時スタート10分前、グリッド路面にポツポツと雨が落ち始めると各車空を見

上げながらレインタイヤを用意。他車の動向を見守りつつ結果全車ドライタイヤ。徐々に雨量が増えていることもあり、主催者判断でセーフティーカー(SC)スタートが宣言され、定刻の14時SCを先頭にレースがスタート! SCがピットへと入りレーシングスピードとなると、もはやドライタイヤでレースができる状況ではなく、4周目ほぼ全車ピットイン! 騒然とするピットでKeepPer Kraft SC430もレインタイヤへと交換し、速やかにコースイン! 6周目ポジションは変わらず15番手。カルダレリは難しい路面コンディションの中、集中力を高め走行を続け、迎えた7周目#8を、続く8周目に#19、9周目には#24を立てつけにオーバーテイクし12位までポジションアップ!

この頃になると雨脚は弱くなり、11周目でピットイン。レインからドライへとタイヤ交換。11位と着実に順位を上げたカルダレリであるが、なんとここでドライブスルーペナルティの提示が! SCスタートの際、スタートラインで僅かに前車を抜いてしまったとのことにより順位は13位。その後も再び順位を上げるべく走行を続けるカルダレリであるが、迎えた37周目、12位でルーティンのタイヤ交換のタイミングとなりピットへ、

国本へとドライバー交代。

各車ルーティンを終えた46周目、順位は14位。国本もクレーパーに走行を続け、56周目には#19を捉え13位へとポジションアップ。しかし60周目、ストレートでGT300クラスが激しくクラッシュ! 再びセーフティーカーが導入。ストレート部分で300クラスと500クラスの整理を行いつつ続けられたSCラップも66周目にリスタート。ポジション11位からトップ10を目指す展開。迎えた73周目#24のピットインもあり、ついに10位となった国本はコンスタントに周回を重ね、82周目ルーティンのピットストップ! 再びカルダレリへとドライバーを交代し、12位。残り10周程となったところで再び雨が降り始め、タイヤを変えて勝負に出るが、結果12位でチェッカーを迎えた。



SUPER GTのfacebookページ「KeepPer Racing Project」を開設しました!



このたび「LEXUS TEAM KeepPer Kraft」の最新情報がリアルタイムでわかるfacebookページ「KeepPer Racing Project」を開設しました。レース開催期間中は、サーキットに来ることができない方にも臨場感ある情報をお届けするために、サーキットから直接できる限りリアルタイムで情報を配信してまいります。また、一般のメディアでは聞けない、チームやドライバー、レースクイーンの声なども配信したいと考えております。ぜひ色々なご意見・ご感想を書き込んでください!

すでに「いいね!」を押していただいている皆様、応援ありがとうございます。SUPER GTに興味があって、すでにfacebookに登録されている方はこの機会にぜひ「いいね!」を押して応援をお願いいたします。facebookに未登録の方も、ページを見ることが出来ますのでぜひ一度ご覧いただければと思います。

「KeepPer Racing Project」facebookページをご覧いただくには…

<http://www.facebook.com/KeepPerRacingProject>

もしくは、 検索

facebook



あの有名レーシングドライバーもキーパーコーティングユーザー!

スーパーGT、フォーミュラニッポンドライバー 国本雄資さん

「待ち時間も少なくびっくりです。とてもキレイになりました!」



国本雄資さんは、神奈川県横浜市生まれのレーシングドライバー。2006年、フォーミュラチャレンジ・ジャパン(FCJ)において、3連勝記録・最年少優勝記録を樹立。2008年、T.D.Pのスカラシップ生としてフォーミュラチャレンジ・ジャパン(FCJ)を戦い、全16戦中15回の表彰台、優勝8回を成し遂げ、4連勝を記録。第3代シリーズチャンピオンに輝いた経歴を持っています。2012年はスーパーGT500クラスとフォーミュラニッポンに参戦しています。

国本さんは、以前からキーパーコーティングを愛用していたそうですが、キーパーコーティング「KeepPer Kraft SC430」のスポンサーを受け、レース活動に挑む中、キーパーラボにてクリスタルキーパーを施工してくれました。

「施工中ずっと施工方法を見せてもらいました。1回目のコーティングを施工した時に既にツヤが凄くて、2回目(2層目)のコーティングをしたらさらにツヤが出てびっくりしました。待ち時間も少なくびっくりです。とてもキレイになりました!」と国本さん。国本さんがレースで乗っている「KeepPer Kraft SC430」にもクリスタルキーパーが施工されています。

国本雄資さんの公式サイトにもアップされています!

<http://ameblo.jp/kunimotoy/>

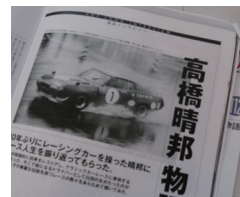


元レーシングドライバー 高橋晴邦さん

「こんなに違うとは思わなかった。洗車の回数が減った!」



1969年当時のレースを知っている人ならご存知の高橋晴邦さん。速かったトヨタワークスの若きエースで、いまだ伝説になっているドライバーです。しかも29歳という若さでトップに位置しながら、引退。引退が早かったため、知っている人が少ないのかもしれませんが、当時高橋さんが負かしたドライバーは名だたる人ばかりです。そんな高橋さんの愛車に今年1月、「ダイヤモンドキーパー」を施工させていただきました!



「雨の日に違いがよく分かる。こんなに違うとは思わなかったよ。そして洗車の回数が減った」と嬉しい言葉をいただきました。そしてこの4月、2台目の車にもダイヤモンドキーパーを施工。奥様の車にもこの良さを分けてあげたいと、わざわざ来店していただきました。